

熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー

令和元年 1 2 月 7 日掲載

1年1組 江崎士優

祖父母の畑では、春はじゃがいも、さやえんどう、夏はスイカ、メロン、きゅうり、秋冬には大根、ほうれん草、ブロッコリーを収穫します。なかでも、じゃがいもは市場に出荷するために二カ所の畑で育てています。家族全員で収穫、選別と箱詰めをします。僕も手伝いますが、たまには旅行をしたいと思うことがあります。しかし祖父が「今年も士優が手伝ってくれて助かったばい」と言ってくれた時は「手伝ってよかった」と思います。

祖母は畑仕事の他に、忙しい母の代わりに家事全般を担っています。夕飯には家で収穫した野菜が並びます。たまに好きではないおかずが出ると、つい文句を言うてしまうことがあります。その度に母から「帰ってすぐにご飯が食べられるのは、ばあちゃんのおかげ。感謝しなさい」と言われます。健康を考えて作られた愛情たっぷりの手作りご飯のおかげで、僕は元気に過ごせていると思います。

いつも僕のことを考えてくれる祖父母には感謝の気持ちでいっぱいです。最近、祖母は「腰が痛い」と言います。祖父母が健康でないとおいしい野菜や料理は作れません。幸い、苓北町には病院や介護施設が充実しています。医療費などを相談できる窓口もあるそうです。困ったときに頼れる所があるのは安心です。

これからも祖父母には健康で長生きしてほしいと思います。そして祖父母が元気に過ごせるような町づくりをしていくために自分ができることを考え、実践していきたいです。